

国立音楽大学音楽研究所  
バッハ演奏研究ピアノ部門  
2009 年外部受講生募集要項

**趣旨**

バッハの鍵盤作品は、ピアノのための欠かせぬ教材として尊重されてきました。しかしチェンバロによる古楽的な演奏が台頭した今、単にピアニスティックな効果を求めた演奏には、見直しが必要になっています。本プロジェクトでは、バッハ時代の演奏習慣や当時の楽器について学び、作品分析も行いながら、ピアノにふさわしい、新しいバッハ演奏の可能性を追究してゆきます。

今年度は6曲の《パルティータ》から、第2番八短調 BWV826 と第6番ホ短調 BWV830 を課題曲として採り上げます。《パルティータ》は「組曲」の様式をとる作品ですので、それぞれの舞曲をどう演奏するかが研究の中心になることでしょう。受講者はいくつかの講演会を受講し、課題曲から分担した楽章のレッスンを受けながら、演奏研究を行います。

**活動日** 原則として授業期間内の毎週火曜日、18時より20時

**応募資格**

音楽大学を卒業した者、またはそれと同等の能力を有すると当音楽研究所が認めた者。作曲や音楽学の専攻者も歓迎します。採否の決定は、ガイダンスを通じて行います。

**募集人員** 若干名（大学院生の受講生を含めて12人程度）

**出願手続き**

出願期間 2009年3月16日（月）～4月15日（水）

- ・受講希望者は、上記の期間内に所定の出願書類に必要事項を記入の上、音楽研究所へ郵送で出願してください。

**出願先**

〒190-8520 立川市柏町 5-5-1 国立音楽大学音楽研究所 バッハ演奏研究部門  
（必ず郵送とし、封筒に「外部受講生願書在中」と朱書きのこと。）

## 選考およびガイダンス

日時：2009年4月14日（火） 18時より

場所：国立音楽大学内 1号館 120教室

5月より開始される公開レッスン、講演についての説明と共に、履修希望者の簡単なグループ面接を行います。

## 履修者への通知と必要書類の送付

ガイダンス後、郵便にて送付します。

## 受講料の支払い手続

2009年4月15日（水）から4月30日（木）の受講料納入期間に、指定の銀行に受講料を振り込んでください。なお、納入期間内に入金されなかった場合には、履修生としての資格を破棄したものとします。

## 出願書類の請求方法（下記の1，2のどちらでも可能です）

- 1． 送料120円の切手を同封の上、郵便で音楽研究所事務室に請求する。
- 2． 国立音楽大学のホームページより、書類をダウンロードする。

## 受講料

受講料 40,000円（年額、12回程度）

## 問い合わせ先

国立音楽大学音楽研究所 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

TEL:042-535-9575（直通、毎週火曜日、金曜日開室）

E-mail：ibachkntc@gmail.com